

8/29
五種

モーテルナ製に異物接種中止

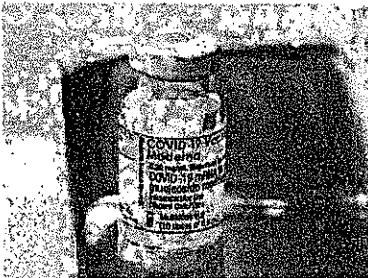
160万回分

厚生労働省は26日、米モデルナ製の新型コロナウイルスワクチンについて、複数の接種

告されたとして、同じ製造番号などの計約163万回分の使用を見合わせると発表しました。これらの一部は既に使用され、接種を受けた人もいますが、こ

れまでに健康被害の報告はないといいます。

京都府によると、東京都と埼玉、茨城、愛知、岐阜各県にある計8カ所の接種会場で16日以降、容器39本で異物が見つかったと報告がありました。異物は大小さまざまといい、詳しい成分は分かつていません。国内で流通を担う武田薬品工業がモデルナ社に調査を依頼しました。



異物混入が報告されたのは、いずれも製造番号が「3000466

7」の製品（計約57万回分）。厚生労働省は同時に

期に同じ工場で製造された「3000473

4」「30004956」の計約106万回分とともに、使用の見合

せを決めました。報告のあったワクチ

ンは使用前に異物混入が見つかっており、接種を受けた人はいませんでした。一方、これら

など個人で活動する文

化芸術関係者約800人に対する職域接種を中断したことを明らかにしました。使用予定のワクチンに厚生労働省が接種中止とした製造番号のものがありました。代替品が届きました。次第、再開します。

文化芸術関係者 文部科学省などによると、各大学で実施している学生や教職員らを対象とした職域接種は、23日以降、43大学が開始を予定していましたが、一部の大学が接種見合せを発表しました。

職域接種を中断 米モデルナ製新型コロナウイルスワクチンは一部が既に使用されました。接種をした人はワクチン接種済み